

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進		課(室)名	都市交流室
	施策	国際・国内交流の推進		電話番号	087-839-2197
	基本事業	国際交流の推進		事業実施主体	市
	事務事業	国際交流推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民の豊かな国際感覚の涵養を図るため、国際交流団体への支援を通じた姉妹・友好都市との交流活動を推進するほか、市民レベルでの国際交流を促進する。		
29年度概要	姉妹・友好都市等との交流、国際交流推進協議会の開催、国際交流推進事務等、第6回日仏自治体交流会議準備、高松市国際交流協会運営補助等		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市民
意図(どのような状態にしたいか)	海外の異なる文化や習慣を理解し、お互いを尊重し合える国際感覚を醸成する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
姉妹・友好都市等との交流事業開催数	回			4	4	4

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	人	目標値			300	330	340
			実績値			322		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 高松市国際交流協会や民間団体と協力して、姉妹・友好都市等との交流事業参加者数を増やすことができた。 (目標達成度)							
	成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	11,262	21,175	28,061	27,793
(事業費)	[円]	7,571	17,336	12,359	12,091
(職員人件費)	[円]	3,691	3,839	15,702	15,702

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 交流事業参加者数は、目標を上回っており、市民の国際感覚の涵養が図れた。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 市民の国際感覚の醸成に加え、民間国際交流団体の活動を促進することにより、地域の活性化やにぎわいの創出にもつながることから、継続実施することが適当である。			